

大日本スクリーン、「Truepress Jet520シリーズ」の 商品力強化ソリューションを展開 ～ラインアップを拡充、多彩なオプションを追加～

大日本スクリーン製造株式会社(本社：京都市上京区)のメディアアンドプレジジョンテクノロジーカンパニー(社長：藤澤 恭平)は、製品ラインアップのさらなる拡充と多彩なオプション機能の追加により、フルカラーバリエーションプリンティングシステム「Truepress Jet520(トゥループレス ジェット520)シリーズ」の商品力をさらに強化するソリューションを展開します。

「Truepress Jet520」は、多様なアプリケーションに対応するオンデマンド印刷機として、世界各地において高い評価を獲得。2006年の発売以来、250台以上の出荷実績を築いてきました。そして今回、これらの実績を基に当社は、さらなる生産性を追求した最上位モデル「Truepress Jet520ZZ」、導入しやすい価格でフルカラーバリエーション印刷を実現する普及モデル「Truepress Jet520EX カラータイプ」を次々と開発。さらに、オンデマンド、バリエーションなど、インクジェット印刷機がもたらす付加価値印刷の品質と機能、そして信頼性を向上させる多彩なオプション機能を発表するなど、「Truepress Jet520シリーズ」の持つ実力と可能性を追求する多彩なソリューションを展開します。

また、当社は販売パートナーであるInfoPrint Solutions社(本社：米国・コロラド州ボルダー／社長兼CEO：瀬川 大介氏、以下InfoPrint社)との連携を強化し、「Truepress Jet520シリーズ」の商品力を高めるソリューションを共に提案していきます。その一環として、2010年10月3日(日)から6日(水)まで米国・シカゴで開催される印刷関連の展示会「GRAPH EXPO 2010」において、新たに開発した2モデルの実機を当社およびRicoh社／InfoPrint社の各ブースで展示し、ソリューションの一端をご紹介します。そして今後も、同シリーズをはじめとする豊富なインクジェット印刷機のラインアップを強化し、世界の印刷業界に貢献していきます。

<追加する主なオプション機能>

インクジェット印刷システム用外部乾燥装置「JD-520」

インクの乾燥性能を強化する独自開発の外部乾燥装置で、乾燥の有無や温度をジョブごとに設定できるなど、多種多様な印刷条件に対応。従来、インク乾燥に課題のあったインクジェットマットコート紙やインクジェットグロスコート紙などの使用が可能になり、幅広い用途に対応できます。また、納入済みのさまざまなシステム構成の「Truepress Jet520」にも取り付けが可能のため、受注印刷物の対応範囲を広げるための段階的な投資に貢献します。

バリエーション印刷機用検査装置「JetInspection(ジェットインスペクション)JI-500」

印刷したバーコードやOCRフォントをカメラで読み取り、デコード化した後、検査結果をデータ出力。より信頼性の高い確実な生産工程の構築を支援します。さらに、絵柄やテキストなどを含めたページ全体をフルピクセルで、しかもリアルタイムにデジタルデータと比較可能な検査機能についても、今後対応していく予定です。

InkSaving 機能

商業印刷などで課題となっていたインクのコストを低減するとともに、画像品質の向上も同時に実現するソリューション。画像の多いコンテンツや3次色の多いデータにおいて特に効果を発揮し、最大約15%のインク量を削減します。さらに、安定したグレーの再現、高彩度色部分の調子再現性の向上とともに、トータルインク量の削減による乾燥性の向上も期待できます。

「PANTONE ライブラリー」の搭載

「Truepress Jet520ZZ」のフロントエンドとして採用した「EQUIOS」に、新たに「PANTONE ライブラリー」として「PANTONE PLUS」「PANTONE Goe」を搭載。入稿されるデザインデータに広く使われているPANTONEカラーテーブルの搭載により、RIP内におけるプロセスインクへの変換処理が、より正確、簡単に行えます。